

2018年第13回全国大会

A-〇〇：アカデミックセッション B-〇〇：行政セッション
C-〇〇：企業セッション D-〇〇：民間セッション

ポスターセッション1 アカデミックセッション1 8月25日(土) 11:35 - 13:00

A-01	夏季晴天日における大阪の地表面温度の日変化パターン	〇山本 雄平
A-02	首都圏のヒートアイランド強度について	〇川村 直柁, 本條 毅
A-03	UTCI (Universal Thermal Climate Index) による都市全域の体感温度シミュレーション	〇大橋 唯太, 亀卦川 幸浩, 中島 一紗, 高根 雄也, 井原 智彦
A-04	海面温度高精度化による豪雨再現計算の精度検証	〇金子 凌, 仲吉 信人
A-05	東南アジアの急発展する大都市の気候の将来予測: ホーチミンシティ都市圏を対象として	ドアン グアン ヴァン, 〇日下 博幸
A-06	夏季大阪市域で実測された都市気温と電力需要の相互作用感度の再現シミュレーション	〇中嶋 一紗, 橋本 侑樹, 大橋 唯太, 井原 智彦, 亀卦川 幸浩
A-07	都市における屋外気温変化が感染症に与える影響	〇燕 セン, 鳴海 大典
A-08	気温変化による睡眠障害への影響の地域別分析 —名古屋とジャカルタのケースディ—	〇張 典, 井原智彦
A-09	熱中症患者搬送者数予測に資する温熱要素の同定	〇佐藤 拓人, 日下 博幸, 日野 英逸
A-10	フラックス観測データを用いた都市キャンपीモデルの検証	〇菅原 広史, 清野 直子, 小川 陽平
A-11	高所から熱赤外カメラで24時間連続観測した地表面温度の検証	〇工藤 泰子, 林 宏典, 川久保 俊, 吉田 功樹
A-12	街区特性と適応策導入優先箇所に関する研究	〇橋高 康介, 竹林 英樹, 大久保 舞
A-13	小型動物による屋外生活空間における熱環境把握のための温度測定機器の開発	〇田中 知世, 中大窪 千晶
A-14	日射反射率及び透過率等の計算に用いる基準太陽光の規格間比較	〇酒井 英樹
A-15	大阪府営大泉緑地内における緑陰の機能評価	〇奥間優作, 山田宏之
A-16	透湿防水布を用いた蒸発冷却パネルの蒸発特性	〇森島 輝, 西岡 真稔, 鍋島 美奈子
A-17	直膨式地中熱交換器を用いた大地結合ヒートポンプ冷暖房システム地中熱交換器本数とシステム性能の関係	〇上山 慎也, 平野 聡

2018年第13回全国大会

A-〇〇: アカデミックセッション B-〇〇: 行政セッション
C-〇〇: 企業セッション D-〇〇: 民間セッション

ポスターセッション2 アカデミックセッション2 8月25日(土) 16:30 - 18:00

A-18	ランドサットによる小規模土地被覆変化の検出について	〇福田 省吾, 本條 毅
A-19	ドップラーライダーの移動観測による都市境界層構造の実態把握	〇中村 祐輔, 渡来 靖, 中川 清隆
A-20	都市が夏期降水に与える影響の数値解析 —京阪神地域における長期解析—	〇笠本 健士朗, 嶋寺 光, 松尾 智仁, 近藤 明
A-21	気象モデルWRFを用いた高知県四万十市江川崎における日本最高気温のメカニズム調査	〇近藤 慧史, 仲吉 信人, 金子 凌
A-22	電力需要モデルを構成するパラメータの時間変動について	〇本城 慶多
A-23	都市キャンपी・ビルエネルギー連成シミュレーションによるデリーにおける高温熱環境の対策技術の評価	〇大田 宇春, 亀卦川 幸浩, 山口 和貴, 井原 智彦
A-24	日々の熱中症死亡率と気温との関係における地域特性	〇藤部 文昭, 松本 淳, 鈴木 秀人
A-25	疲労に関する連続日数の疫学調査における問題点	〇長沼 康太, 福田 早苗, 鳴海 大典, 近藤 裕昭, 井原 智彦
A-26	レイトレーシング法(光線追跡法)を採用した多層都市キャンピーモデルの開発	ドアン グアン ヴァン, 〇日下 博幸
A-27	三次元プルームモデルに基づく暑熱環境評価モデルの開発	〇佐藤 拓人, 日下 博幸
A-28	高密度Digital Surface Modelを用いた環境分析	〇ソ ユファン, 本條 毅
A-29	高所から熱赤外カメラで24時間連続観測した住宅地熱環境の特性	工藤 泰子, 〇林 宏典, 川久保 俊, 吉田 功樹
A-30	WBGT測定に伴う不確実性評価	〇仲吉 信人, 柴田 朝葉, 小澤 史周, 高野 眞一
A-31	暑熱環境における非定常変化に対する熱負荷, 温冷感の予測に関する研究	〇中 拓真, 吉田篤正, 木下進一
A-32	実測及び数値解析に基づく長野市住宅地の屋外熱環境の把握	〇堀江 真太郎, 高木 直樹, 行谷 拓哉
A-33	街路における緑景観が歩行者の脳血流に与える影響に関する基礎的研究	〇小林 寿明, 中大窪 千晶
A-34	降雨が樹木周辺熱環境に及ぼす影響の評価	〇吉野優実子, 清野友規, 浅輪貴史
A-35	寒冷地における木製外装を施した実規模建物の室外および室内熱負荷抑制効果の評価	〇荘保 伸一, 吉田 篤正, 木下 進一, 松村 佳明

2018年第13回全国大会

A-〇〇：アカデミックセッション B-〇〇：行政セッション
C-〇〇：企業セッション D-〇〇：民間セッション

ポスターセッション3 アカデミックセッション3 8月26日(日) 9:00 - 10:30

A-36	世界の28メガシティにおける都市化による昇温効果の考察	〇浅見 真由, 仲吉 信人, Alvin Christopher Galang Varquez, 神田 学
A-37	気象観測点周辺における土地被覆状況と気候変化の関係について —30年間のデータ解析—	〇高木直樹, 川田 一貴
A-38	BOGOR市の土地利用変化予測	〇Atik NURWANDA, 本條 毅
A-39	海風の影響を受けた沿岸都市の湿度分布に関する研究	〇竹林 英樹, 中村 美貴
A-40	内陸盆地都市における気温の日変化と地形・都市の影響	〇荒井 崇嘉, 日下 博幸
A-41	都市気象—建物エネルギー連成サブグリッドモデルを用いた東京都の建物種類別エネルギー需要予測	〇西本 隆, 橋本 侑樹, 山口 和貴, 亀卦川 幸浩, 井原 智彦
A-42	全国の工場設備から排気されるガスの未利用熱の推計	〇平野 聡, 遠藤 尚樹, 上山 慎也, 馬場 宗明
A-43	地域性と季節性・適応力を考慮した熱中症搬送者数予測手法の開発	〇佐藤 亮吾, 日下 博幸, 佐藤 拓人, 清水 麻未, 中野 美紀, 荒木 貴光
A-44	関東地方における熱中症の社会経済要因に関する調査	〇小楠 智子, 関山 牧子, 橋本 侑樹, 井原 智彦
A-45	酷暑の町・多治見の冷却機構構 —土岐川を上る風の研究—	〇加藤 将馬, 田牧 宏都, 成瀬 慶祐, 福永 源, 水野 空, 溝口 稜太, 矢野 開位, 落合 航平, 塚本 瞬, 加藤 駿一, 光岡 優, 大矢 泰輝, 田中 誠二, 田中 詔
A-46	レーザースキャニングによる建物壁面の対流熱伝達率推定 —階層ベイズ法による時空間分布の評価—	〇清野友規, 浅輪貴史
A-47	RC造共同住宅における夜間熱中症被害の発症抑制に向けた屋内温熱環境の実態把握	〇川久保 俊, 工藤 泰子, 林 宏典, 松井 加奈絵, 吉田 功樹
A-48	都市における住宅内熱環境と熱中症リスクの評価	〇橋本 侑樹, 榎元 慶子, 大橋 唯太, 井原 智彦
A-49	2020年東京オリンピックマラソンコースの温熱環境 その5 暑熱環境マップの作成と対策効果の予測	〇岡崎 史門, 熊倉 永子, 須永 修通, 中大窪 千晶
A-50	指向性放射・CFD連成数値解析による熱線再帰性反射フィルム貼付け窓の設置が歩行者の温熱快適性の改善に有効な窓面積比の検討	〇吉田 伸治
A-51	微細ミスト噴霧時の疑似発汗による冷却効果の評価に関する研究	〇三坂 育正, 成田 健一
A-52	マルチセンサーを用いたルームエアコンの冷媒状態のその場測定 —加速度センサーとひずみゲージを用いた伝熱管内冷媒状態の推定—	〇小森 大輔, 西村 伸也, 山本 慎太郎

2018年第13回全国大会

A-〇〇：アカデミックセッション B-〇〇：行政セッション
C-〇〇：企業セッション D-〇〇：民間セッション

ポスターセッション4 行政・企業・民間セッション 8月26日(日) 10:40 - 12:10

B-01	暑熱環境対策の視点から見た地方自治体における気候変動適応計画策定状況とその実例	〇原 政之, 小林 健太郎, 嶋田 知英
B-02	住宅街モデルの整備によるヒートアイランド対策の普及について —先導的ヒートアイランド対策住宅街モデル事業の概要—	〇栗原 諒至, 小林 健太郎, 原 政之, 嶋田 知英
B-03	行政施策として実施しているミニ暑熱対策の定量化	〇嶋田 知英, 原 政之, 本城 慶多, 武藤 洋介, 小林 健太郎
B-04	大阪HITECのヒートアイランド適応策導入に向けたWG横断型勉強会	〇森山 正和, 竹林 英樹, 吉田 篤正
B-05	熱線再帰フィルム及びフラクタル日除けを用いた暑さ対策の効果検証	〇小田切 幸次, 榎原 正敬, 関 浩二, 石原 充也
B-06	気温観測機器の精度特性調査について	〇浅木 麻衣子, 小田切 幸次, 関 浩二, 石原 充也
B-07	ヒートアイランド対策技術を組み込んだ熱中症予防講座の実施例	〇榎元 慶子
C-01	先導的ヒートアイランド対策街モデル住宅における居者の生活行為及び意識調査	〇福代 昇一, 小林 健太郎, 栗原 諒至, 原 政之
C-02	都市型住宅地におけるヒートアイランド対策の実施と検証	〇平山 由佳理, 原 政之, 小林 健太郎, 栗原 諒至
C-03	水滴の下垂と落下を利用した蒸発冷却ルーバーの開発	〇平山 由佳理, 太田 勇
C-04	高反射率塗料が15年間の研究成果を経て乗用車で実用化される	〇井原 智彦, 三木 勝夫
D-01	親しみやすい愛称はありますか？ —ヒートアイランド学会をもっと身近にするためには？—	〇平野 聡
D-02	学会創立10周年記念事業“スマホで暑さマップをつくろう!” その5 暑さマップの入力状況と温冷感の傾向	〇親川 昭彦, 浅輪 貴史, 中大窪 千晶
D-03	ヒートアイランド対策と科学リテラシー	〇梅干野 晁
D-04	緑化空間の“好ましさ”に関する住民へのインタビュー調査	〇浅輪 貴史, 高橋 優佳, 深澤 朋美
D-05	熱環境シミュレータを用いた戸建住宅の植栽計画の検討 —居住者が知りたい情報は何か？—	〇熊倉 永子, 八木 麻未子
D-06	授業「環境科学」における温湿度測定教材化	〇大原 一浩, 成美高校自然科学エリア選択生徒有志
D-07	ヒートアイランド現象対策としてのクールシェアの展開 環境省、自治体、大学研究室、民間企業等の連携による取り組みについて	〇堀内 正弘